

都道府県ホームページご担当者様

平成 29 年 9 月吉日
株式会社インフォ・クリエイツ
営業企画部長 中村 浩一

ウェブアクセシビリティに関するセミナーへの講師派遣につきまして

拝啓、時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、ウェブアクセシビリティ推進に格別の御理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

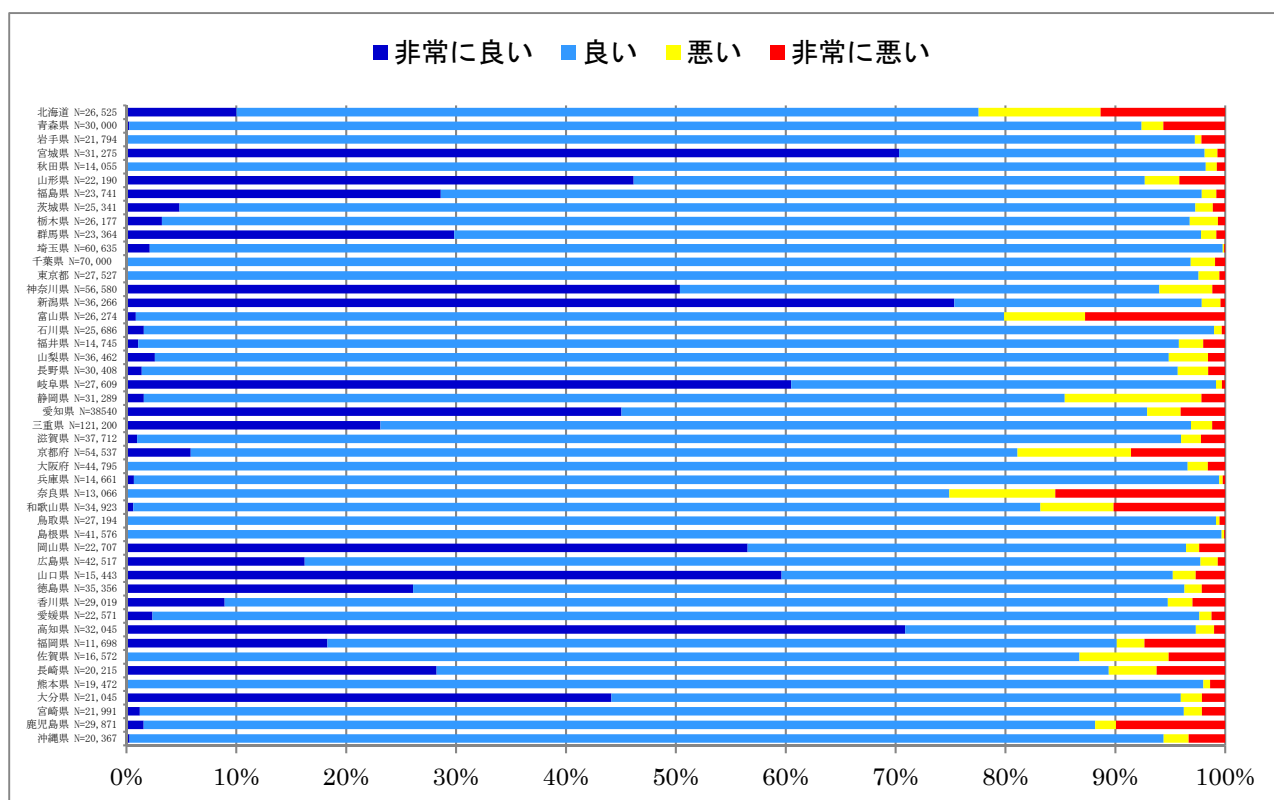
先月、弊社より政令市を除く全国の市町村に対し、同封の書簡にて全ページを対象とするアクセシビリティ無料検査のご案内をしましたところ、皆様の関心が大変高く、8 月 30 日現在で 128 件の申し込みをいただきました。申込期限は今月末ですが、順次検査結果を閲覧いただいています。ご参考までに、同じ方法で実施した 47 都道府県の検査結果は下記のサイトでご覧いただけます。

URL : <http://yys8.infocreate.co.jp/amcc/auth/login/>

ユーザーID : pref

パスワード : 8341

【47 都道府県の総合評価結果】



検査結果をご覧になった市町村からは多くの問合せや相談をいただいておりますが、個別にはお応えできていません。そのため、貴都道府県内の市町村の皆様にセミナー開催をお声掛けいただけましたら、セミナー講師の派遣をいたしますので弊社までお申し付けください。セミナーは、下記を想定しておりますのでよろしくお願い申し上げます。

-----記-----

- 講師派遣可能期間：平成 29 年 10 月 11 日（水）～11 月 30 日（木）までの平日
- 開催時間：講義 1 時間 30 分、質疑応答 30 分程度、合計 2 時間以内
- 開催場所：ご指定いただいた場所
- 派遣予定の講師：弊社代表取締役社長 加藤 均
- 予定セミナー内容：
 - ・ 「miChecker」検査結果の見方と効果的な利用方法
 - ・ 検査結果を閲覧された自治体担当者様の率直な声
 - ・ 今回の検査で見えてきた傾向と具体的な対策案、他
- 講師派遣費用：東京又は近隣からの交通費実費のみご負担ください。
(事前にお見積りを提出します)

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インフォ・クリエイツ （担当：中村、金田）

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-1 KKDビル 9 階

[TEL:03-6265-6620](tel:03-6265-6620)

E-mail:wa@infocreate.co.jp

株式会社インフォ・クリエイツについて

平成 5 年に日本アイ・ビー・エム株式会社 100%子会社として設立、平成 7 年役員と従業員が MBO で独立、平成 13 年に政府打診を受け情報バリアフリー（ウェブアクセシビリティ）事業を開始。

平成 20 年に総務省のアクセシビリティ対応を主目的とするホームページの集約統合プロジェクトを受託。本セミナー講師の加藤がプロジェクトマネージャーを務め、アクセシビリティ対応と職員による CMS 運用体制を構築後、現在まで運用保守及びアクセシビリティ検査運用を行っています。

平成 24 年に W3C WCAG2.0 が国際規格 ISO/IEC 40500 に承認されたのを受け、平成 26 年に ISO/IEC 17020 検査機関 JIS Q 17020 検査機関の認定を取得（認定番号：RIB00110）。

弊社がリニューアルを担当した経済産業省ホームページに第一号のウェブアクセシビリティ適合証明書を発行、以来中央省庁や公的機関に公的アクセシビリティ検査証明書を発行しています。

平成 27 年には総務省の「公共分野におけるウェブアクセシビリティの普及に関する調査研究」を受託して実態調査を行っています。同実態調査報告書は総務省サイトで公開しています。

http://www.soumu.go.jp/main_content/000383344.docx

講師略歴

昭和 43 年 日本アイ・ビー・エム株式会社入社

昭和 56 年 社長室 経営企画 次長

平成 06 年 株式会社インフォ・クリエイツ 代表取締役社長就任

平成 15 年 JIS 規格制定ワーキンググループに参加

平成 16 年 総務省主催アクセシビリティ研究会構成員として参加
日本テレワーク協会奨励賞受賞

講師の加藤は、「ウェブアクセシビリティ検査に必要な目視検査には、検査員の育成が重要であると同時に、本業務そのものが障害者の就業機会になる」との考えから、在宅で検査が行えるクラウドシステムの構築に力を入れてきました。現在では 28 名の障害者が認定検査員資格を取得し就労しています。

この度の無料検査を行ったクラウドツール (AMCC) は、障害のある認定検査員の協力を受けて開発しました。今後は、この度の検査結果のデータを活用して自動で修正する機能の開発と AMCC への実装を計画しています。

本検査をご覧になった市町村からのアンケートをご紹介します。(原文のまま)

役に立った点を、具体的におしえてください

- 公開ページすべてをチェックすることができていなかったのも、とても参考となった
- 「スコア一覧」→「個別検査」の結果が分かりやすく感じました。「タイトル重複」「リンク切れ」も、おそらく多いだろうということは承知していましたが、具体的な状況把握までできていなかったのも助かります。「評価」「出力タイプ別」もビジュアル的にわかりやすく、Web 担当以外(特に理事者など)への説明に使いやすそうと感じました。
- 重複しているサイトがあったりリンク切れのサイトがあったりと、どれぐらいあるのかが把握できて助かりました。
- 達成基準を読んでも、内容が良く理解できない項目があり、試験が思うように進みませんでした。しかし、今回の指摘内容では、具体的な指摘箇所がわかったので、達成基準の内容を理解するのに役立ちました。
- 特に、リンク切れは見ただけではわからないため、非常に役に立った
- どのページが現在どのような評価になっているのかが一目で判断できた点、全ページを一度に評価できた点、ページごとの指摘内容が確認できた点。
- 指摘内容が具体的であったこと。
- サイト全体の達成基準別の傾向が把握できる点と、該当するページがすぐに把握できる点。どのページで何が問題になっているか、即座に把握できるため、改善の対象が明確になる。
- 現在の町の体制では、自己診断を1〜2人で行わなければならない状況でしたので、自動で検査できたことにより次のステップに取り掛かりやすくなりました。
- 対象となる事項やページが具体的に把握できたこと
- グラフでの分析結果の見やすさ(色分け等)や細かい説明が非常に役立った。
- 今後 HP へ掲載するにあたり注意すべき点が把握できたこと。
- どのページのどこが悪いかわかり、修正できました。今後どのように運用すべきか分かったので、大変助かりました。
- 一括検査により、全体像を把握できた点がよかった。個別の「指摘内容」、具体的な「リンク切れ」箇所、を教えていただけたのも助かる。
- ウェブアクセシビリティ達成基準は、専門的知識を要するのでこのようなチェックをしていただけると大変ありがたいです。
- 現状の課題と修正すべき点(ページ)が具体的に把握できたため、対策を考える近道となった。
- リニューアルをしたばかりなので、どの程度アクセシビリティに配慮したサイトとなっているか確認するのに役立ちました。
- リンク切れがあるページを把握できていなかったため大変有用であった。
- 評価が悪いページや統計がわかりやすく表示されるため、対策や計画づくりに対応できる場所
- 「非常に悪い」評価について、その内容と理由を確認することができました。
- 評価が悪い点、問題がある点が個別のページ別に把握できる。ただ、リンク切れは<base>タグによる基準URIの指定が反映されておらず、エラーになっていたため改善を希望します。
- 視覚的に理解でき、わかりやすい。指摘内容は、達成基準とその指摘数が把握でき、特にどこから手を付けていけばよいかのわかりやすい。

役に立たなかった点を、具体的におしえてください

- リンクが複数ある場合、どれがリンク切れしているのか分からない
- 「中央省庁 18 サイト、都道府県 44 サイトの結果と比較」は、当村としてはあまり意味がないように感じました。
- 全体的には特に現時点で不必要な項目があったようには感じられませんでした。
- 特になし。
- 具体的な改善に直接影響することがないため。
- 月によって重複する行事が多々あるため、この項目に関しては必要ないと感じたが、行事終了後は削除対応や非表示にするなどの課題も見えた。
- 出力タイプの意味がよく分かりませんでした。
- 「4 原則」とそれを示した「スコア一覧」は、担当の知識不足のため理解が進んでいない。どのように活用すべきかわからなかった。あまり差がなかったため
- 毎年度、同じタイトルで数値だけ変えた情報を掲載することがあり、その場合にはタイトルの重複がどうしても生じてしまうため、タイトルの重複は致し方ない部分もあるため。

他にあればよいと思う機能は、ありますか

- 特になし
- 「URL」において、ページ下部に前後・指定ページへ遷移するボタンが欲しい。合わせてソート機能を追加してほしい。
- CMS のコンテンツ編集画面においてコンテンツの公開前にアクセシビリティチェックができるよう、機能を API で他社に提供できるようにしてほしい。
- 全体の評価を見て、「良い頁数」が大半を占めたが「非常に良い頁数」は「0」だった。全体の改善点としてどのような対策をとれば評価が上がるのか、全体の講評等があると助かる。
- 総務省が示す基準をクリアしているかを確かめたい
- ございません。
- 同じ県内で調査された自治体が他に 1 自治体しかなく、比較対象が少ないため、他県の状況も確認できればありがたいです。

その他

- 他機関による無料調査では、具体的に問題のあるページ等が把握できず困っていたが、今回の調査で、対象が把握でき、CMS提供事業者との相談をすることができ、改善に向けて対応できそうである。
- 市公式ウェブサイト以外のサイト(別組織が管理する図書館や体育館などのサイト)もアクセシビリティに配慮するよう依頼しなければと思っているので、その際の参考にさせていただきます。
- この度は、無料にて迅速に診断していただき、ありがとうございました。
ご指摘いただいた不備な点は、今後の作成に生かしていければと思います。

以上

平成 29 年 8 月吉日

ホームページご担当者様各位

株式会社インフォ・クリエイツ

代表取締役 加藤均

「全ページ対象のアクセシビリティ評価ツール」による無料検査のご案内

拝啓、時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、ウェブアクセシビリティ推進に格別の御理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は、総務省の **miChecker** を利用した、ウェブサイトを一括検証・評価するツール「クラウド型総合管理システム (AMCC)」を発表しました。この発表を機に、アクセシビリティツールによる検査を希望される地方公共団体様に限り、AMCC による全ページ検査を無料で行うこととしましたのでご案内申し上げます。

是非この機会に、貴団体のウェブアクセシビリティ状況の把握や改善計画立案にお役立てください。(閲覧可能な検査結果は、裏面をご参照ください)

記

お申込み期限：平成 29 年 9 月 29 日（金）まで

以下のサイトからお申込みください

<https://www2.infocreate.co.jp/amcc/request.php>

ご利用時の認証番号：8341

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インフォ・クリエイツ （担当：中村、金田、坂部）

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-1 KKDビル 9 階

[TEL:03-6265-6620](tel:03-6265-6620)

E-mail: wa@infocreate.co.jp

株式会社インフォ・クリエイツについて

平成 5 年、日本アイ・ビー・エム株式会社の 100% 子会社として設立。

平成 13 年より情報バリアフリー（ウェブアクセシビリティ）事業を開始、平成 26 年には日本で唯一 JIS Q 17020 (ISO/IEC) 検査機関の認定を取得しました。(認定番号：RIB00110)

その認定第一号として、経済産業省がウェブアクセシビリティ日本工業規格「JIS X 8341-3」適合証明書を取得、以来中央省庁はもとより各地方公共団体が弊社のアクセシビリティ検査証明書を取得しています。

平成 27 年、総務省の「公共分野におけるウェブアクセシビリティの普及に関する調査研究」の実態調査を行っています。実態調査の報告書は総務省サイトに掲載されています。報告書は以下 URL からダウンロードできます。

http://www.soumu.go.jp/main_content/000383344.docx

閲覧できる検査結果の情報とイメージ

AMCC は総務省「みんなのアクセシビリティ評価ツール：miChecker」を利用して検査を行います。検査結果は分かりやすいグラフで、見える化します。

検査結果一覧：検査日・検査頁数・非常に良い頁数・良い頁数・悪い頁数・非常に悪い頁数が確認できます。右端の表示ボタンから、検査結果の詳細へと遷移します。

クライアント/グループ	検査日	検査頁数	非常に良い頁数	良い頁数	悪い頁数	非常に悪い頁数	検査状況	検査結果
株式会社インフォ・クリエイツ (1)	2017-02-15	10,742	70	10,671	0	1	完了	表示 印刷

検査結果の詳細

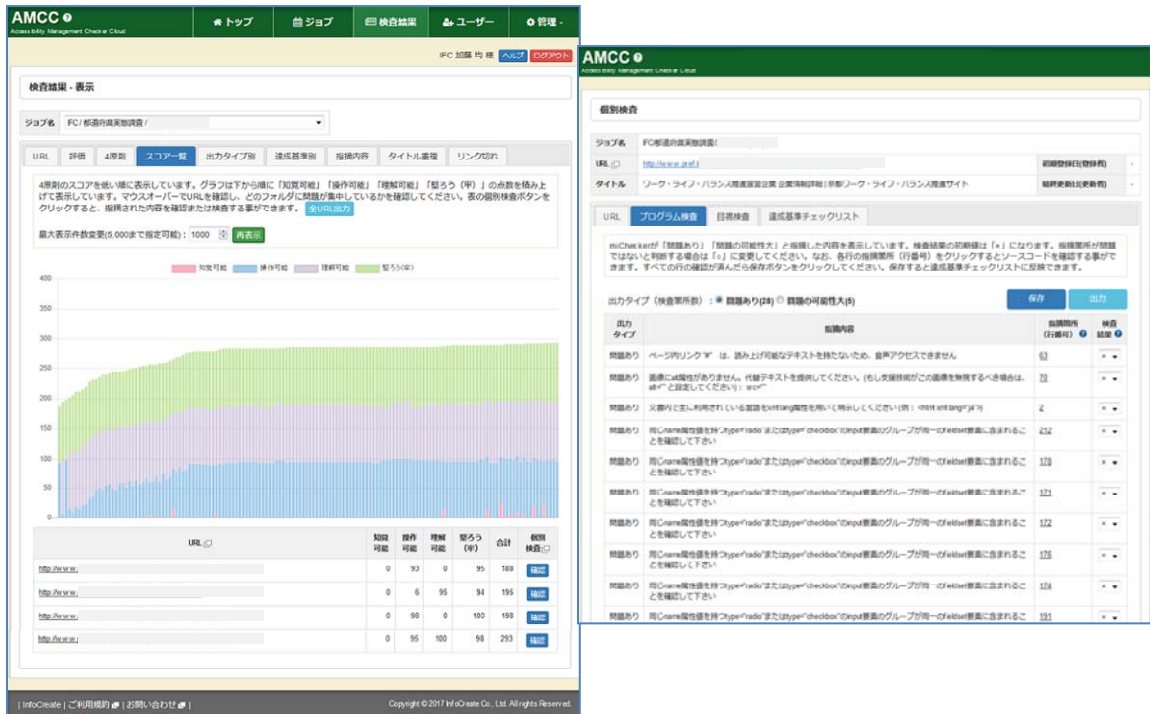
URL：URL 単位に miChecker による評価・ファイルサイズ・更新日を表示します。

URL	タイトル	評価	ファイルサイズ	更新日
http://www.infocreate.co.jp/	インフォ・クリエイツ Webアクセシビリティ保証検索	良い	0	
http://www.infocreate.co.jp/service/3faq	やさしいブラウザ・クラウド版のよくある質問と答え (インフォ・クリエイツ)	非常に悪い	0	

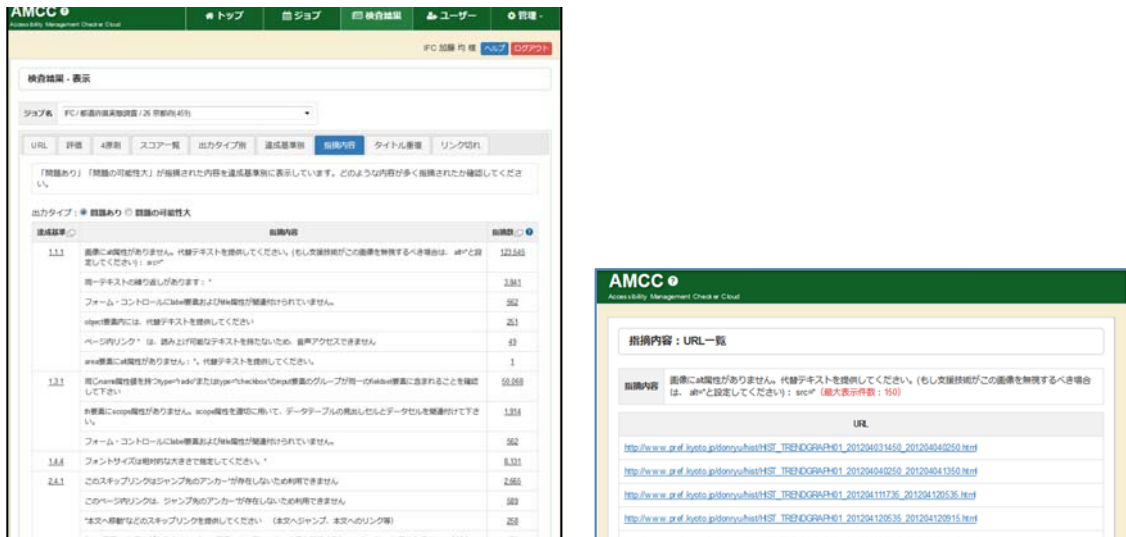
評価：miChecker による評価を円グラフで表示します。
改善が求められる、非常に悪い・悪いと評価された割合が確認できます。



スコア一覧：規格 4 原則の miChecker スコアが低い順に、URL 単位でグラフ表示します。
右下の確認ボタンから、それぞれ個別に指摘された内容を確認できます。



指摘内容：問題あり・問題の可能性大が指摘された内容を達成基準別に表示します。
また、右端の指摘数をクリックすると、該当URLの一覧が確認できます。



その他、AMCC 固有の検査項目（ページタイトルの重複・リンク切れ）も確認することができます。

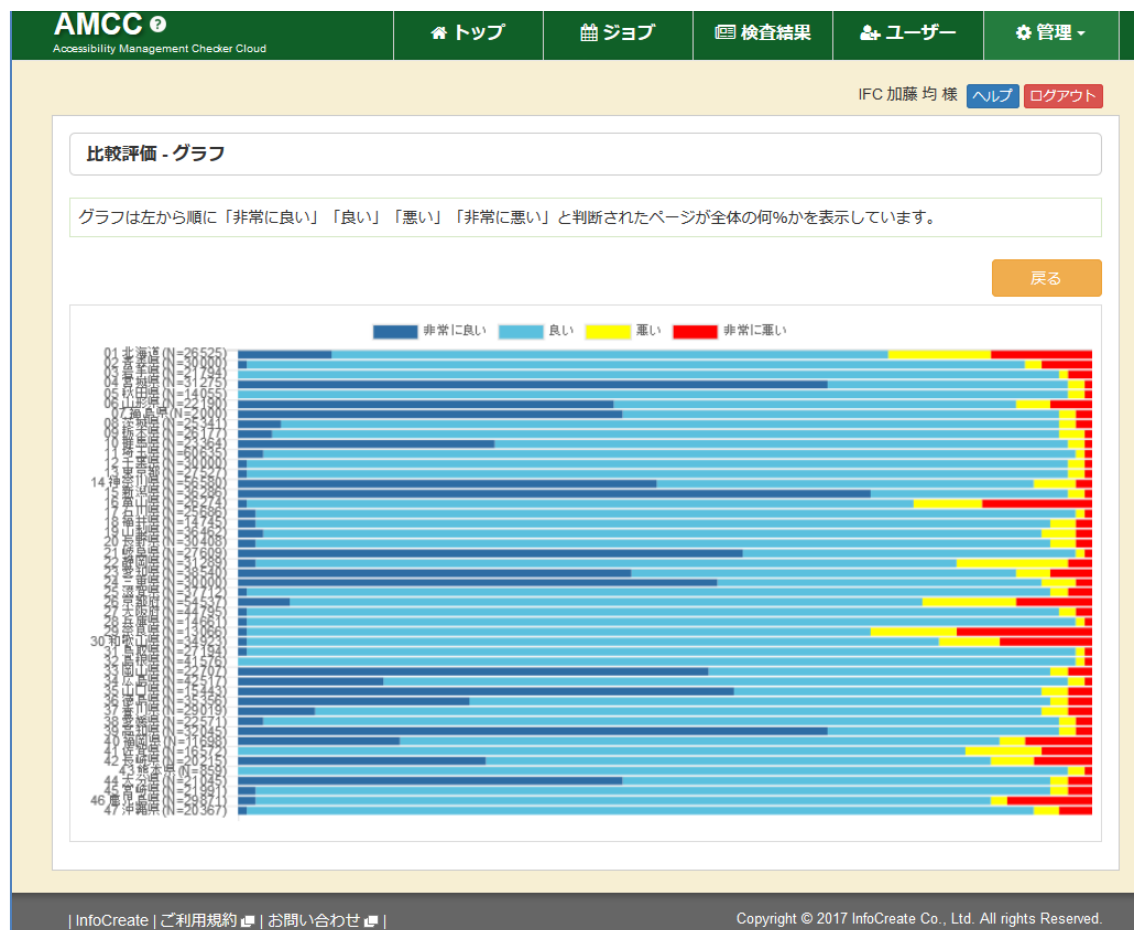
これらの情報を基に問題箇所を把握して、改善計画にお役立てください。

比較評価機能

今回の検査では用いませんが、miChecker 評価結果をグラフで比較することもできます。

この機能は、コンテンツオーナー部署単位で比較する場合に使用します。

下記の参考グラフは、47都道府県を検査して比較した場合のグラフです。



以上、この機会に無料検査を受け、貴団体のウェブアクセシビリティ状況の把握や改善計画立案に是非お役立てくださいますようお願い申し上げます。